

平成24年6月

発航前点検をお忘れなく！～船体の点検～

漁船海難隻数 (速報値)	
衝突	3
乗揚	1
転覆	1
浸水	0
推進器障害	0
舵障害	0
機関故障	3
火災	2
爆発	0
行方不明	0
運航障害	0
安全障害	0
その他	1
合計11隻	
県別 (内訳)	
山口県	1
福岡県	5
佐賀県	0
長崎県	5
大分県	0

漁船人身事故者数	
負傷	2
病気	2
海中転落	0
その他	0
合計4名	

●船体外観
目視点検で亀裂等を確認！
破損箇所周辺には小さな亀裂があることも！



船体の亀裂

●ビルジの確認

機関室内の海水や燃料、オイル等のビルジは出港前に陸揚げ処分を行い、常に綺麗にしておきましょう！**浸水、漏水、漏油の異常の早期発見につながります！**

●操舵機、スロットル・クラッチレバー

操舵機や各レバーは滑らかに作動しますか？舵輪と舵がスムーズに動くか確認しましょう！**作動に異常がある場合、作動油の漏油等の可能性があります！**

●スターンチューブ

プロペラ軸と船体の貫通部には海水が流入しないような構造となっています。劣化・漏水の有無を確認しましょう！

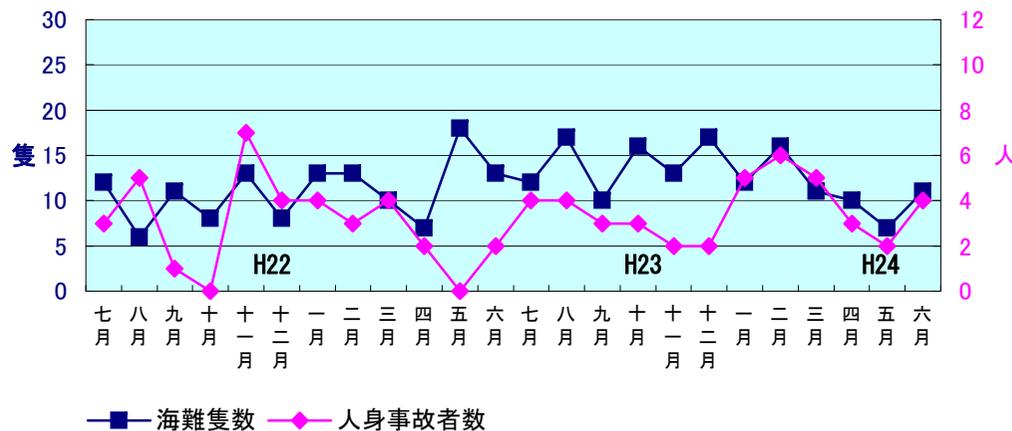
●プロペラ

プロペラや舵が曲損したり異物を巻き込んでいませんか？**主機関への負荷が増大し、機関故障の原因にもなります。**

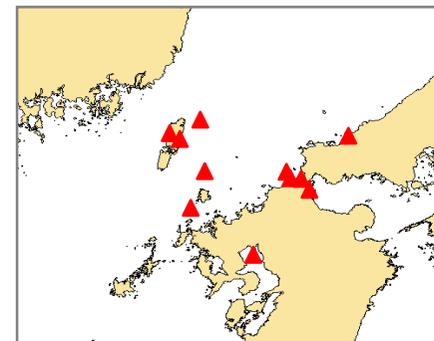
漁船A丸は4名が乗船して航行中、機関室から白煙が上がり、乗船者が浸水したため、乗船者4名は救命胴着を着用し、海上で待機していた。幸い、乗船者4名は救助された。乗船者4名は救命胴着を着用し、海上で待機していた。幸い、乗船者4名は救助された。乗船者4名は救命胴着を着用し、海上で待機していた。幸い、乗船者4名は救助された。

6月の漁船海難事例

漁船海難発生隻数及び漁船における人身事故者数の推移



平成24年6月
漁船海難発生地点



平成二十四年六月分

漁船海難月報 (速報)

第七管区海上保安本部

県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。 ※数値は速報値です。